

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月28日

計画の名称	【鹿児島県】潤いと安らぎのある快適な生活環境の創出と豊かな自然環境の保全（奄美）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	奄美市,和泊町,徳之島町												
計画の目標	下水道整備を行い,安全・安心,快適な暮らしを実現し,良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	850	A	836	B	0	C	14	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	1.64	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H30末	H31末
1	下水道処理人口普及率を67.5% (H29) から68.5% (H31) に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	68%	68%	69%
	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
当初現況値はH29末、中間目標値はH30末、最終目標値はH31末														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	H32	H33	H34			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	奄美	奄美市	直接	奄美市	終末処理場	新設	赤木名浄化センター 新設	275m3/日(1/2系列)	奄美市						136	-	
	A07-002	下水道	奄美	奄美市	直接	奄美市	管渠(汚水)	新設	赤木名処理区 幹線整備	L=1.1km	奄美市						200	-	
	A07-003	下水道	奄美	奄美市	直接	奄美市	管渠(汚水)	新設	赤木名処理区 枝線整備	A=40.1ha	奄美市						180	-	
	A07-004	下水道	奄美	和泊町	直接	和泊町	管渠(汚水)	新設	和泊処理区 幹線整備(処理区統合)	L=2.7km	和泊町						110	-	
	A07-005	下水道	奄美	徳之島町	直接	徳之島町	管渠(汚水)	新設	徳之島処理区 枝線整備	A=12.0ha	徳之島町						210	-	
												小計					836		
												合計					836		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

R 6 . 4 月

公表の方法

ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道整備を促進し汚水人口普及率が向上されている

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後も下水道整備を促進し未普及対策を実施する

